



図書館友の会だより

私達は図書館建設をめざしています

益子図書館友の会 代表 日渡君枝 72-5745
中央公民館図書室 72-3101



どうして
子どもにとって
読み聞かせが
大事なの？

私がお答えします。
とても大切なことな
ので、よく読んで
くださいね。



○一つ目。子どもは、読み聞かせによって、絵本の中に出てくる言葉を目と耳で覚えます。

○二つ目。言葉をたくさん覚えることによって、語彙が豊かになり、話す力・聞く力・表現する力がつきます。

○三つ目。絵本の中の言葉や絵から、いろいろなことを想像し考えることによって、頭（脳）の働きが良くなり、想像力と感性が豊かな子どもに成長します。

○四つ目。身につけた語彙力や想像力は、やがて文章の読解力となり、学校で学ぶ国語だけでなく、理科系問題を解く時にも発揮されて、実力アップにつながります。

読み聞かせの大切さ、おわかりただけでしたか？
益子の未来を担う実力のある人物育成のためにも、充実した図書館がほしいですね



～益子図書館友の会からのお知らせ～読み聞かせはじめました～

いつでも どこへでも 都合のつく限り 無料で うかがいます

- ・対象は子どもから大人まで。
- ・絵本は子どもだけのものではありません。大人にとっては、絵本の内容に読む人の今までの経験がプラスされて、子どもの時とは違ったとらえ方ができます。 ・大人の方大歓迎です。
- ・連絡先 電話 72-5745 (日渡君枝)

～ 伝統ある読み聞かせの会 かたつむりの会 もよろしく ～
連絡先 電話72-1977 (平野美詠子)

～裏面もごらんください～

大人の方に読んでほしい おすすめ絵本



『絵本 マボロシの鳥』 影絵 藤城清治
原作・文 太田 光
発行所 講談社

新潮社から刊行された短編小説集『マボロシの鳥』の中の表題作を影絵作家藤城清治氏が絵本化したもの。美しい影絵40枚が読む人を不思議な世界に引き込んでいく。この絵本を読んだ人に『……この世界は、きっとどこかつながっている。』と感じさせるために。

『かっぱのすりばち
一菊池トヨばあちゃんの語りから』



再話 廣田弘子
絵 藤原あずみ
原作 佐藤 修
発行所 一声社

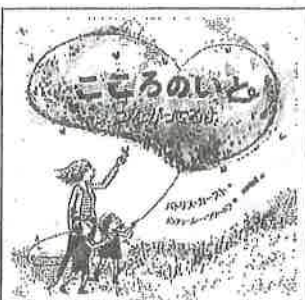
福島県塙町片貝地区に残るかっぱのすり鉢と呼ばれる石にまつわる民話絵本。子どもの命を奪った人間からの願い事に葛藤する母親かっぱの出した結論は？ 子を思う親の心と「赦す(ゆるす)」ということについて、深く考えさせられる。

『こころのいと
つながってるよ』

文 パトリス・カースト
絵 ジョアン・ルー・
フリートフ

訳 浜崎絵梨
発行所 岩崎書店

幼稚園の門の所で親と離れられず泣いている子どもに、就職や進学で家を離れる子どもに、遠距離恋愛をしているふたりに、この一冊を贈りたい。



図書室カレンダー 4月

日	月	火	水	木	金	土
						1
2	3	4	5	6	7	8
9	10	11	12	13	14	15
16	17	18	19	20	21	22
23	24	25	26	27	28	29
30						

5月

日	月	火	水	木	金	土
	1	2	3	4	5	6
7	8	9	10	11	12	13
14	15	16	17	18	19	20
21	22	23	24	25	26	27
28	29	30	31			

6月

日	月	火	水	木	金	土
				1	2	3
4	5	6	7	8	9	10
11	12	13	14	15	16	17
18	19	20	21	22	23	24
25	26	27	28	29	30	

1 の日は午後5時まで開館

1 の日は休館

1 の日は午後7時まで開館

○ の日は益子町子ども読書の日と読み聞かせの日

～裏面もごらんください～